

教育施設情報

施設名：獨協医科大学病院

※国内留学プロジェクト事務局より：

短期プログラムについては、今後、研修内容が変更となる可能性があります。公募開始時にご確認ください。

施設基本情報 ※施設情報について、各施設への直接のお問合せはお控えください。

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

URL：<https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

診療科長/指導責任者

コース	診療科長	指導責任者
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	水島 恒和	水島 恒和

対応するプラン（コース/プログラム）

- 腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術：超短期間型、短期間型、中期間型、長期間型

各コースごとの年間手術件数

腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	200	件
-----------------------	-----	---

対応するプランごとの応募要件

コース	プログラム	応募要件
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	超短期	大腸肛門病疾患に興味があり、当科の大腸肛門病疾患の鏡視下治療を学びたい方（専門医の有無は問わず）
	短期	大腸肛門病疾患に興味があり、当科の大腸肛門病疾患の鏡視下治療を学びたい方（専門医の有無は問わず）
	中期	大腸肛門病疾患に興味があり、当科の大腸肛門病疾患の鏡視下治療を学びたい方 外科専門医、消化器外科専門医、内視鏡外科技術認定の取得を取得することを目指している方
	長期	大腸肛門病疾患に興味があり、当科の大腸肛門病疾患の鏡視下治療を学びたい方（専門医の有無は問わず）

対応するプランごとの到達目標

コース	プログラム	到達目標
腹腔鏡下/ロボット支援結腸・直腸手術コース	超短期	当院の手術環境を理解し、基本的な大腸外科手術の流れを学ぶ。 （目標経験症例数：1例）
	短期	大腸外科手術の基本的な手術技術を習得し、手術に参加する。 （目標経験症例数：10例）

	中期	大腸外科手術の専門的技術を習得し、主導的に手術を実施できる。 (目標経験症例数：30 例)
	長期	大腸外科手術の専門的技術を習得し、主導的に手術を実施できる。 (目標執刀症例数：50 例)

給与（中期間型プログラムおよび、長期間型プログラム）

- ・ 中期間型プログラム、長期間型プログラムともに給与の支給：あり

福利厚生

- ・ 住宅手当/社宅：あり
- ・ 院内保育園/提携保育園：なし

施設の特徴：

- ✓ 手術に多く参加することができる。
- ✓ 幅広い症例を経験できる。
- ✓ ロボット支援手術を積極的に取り入れている。
- ✓ 手厚い指導が受けられる。
- ✓ 他診療科との連携が強い。

○施設からの一言：

獨協医科大学病院での研修は、豊富な症例と高度な技術を学べる環境が整っております。当科は、小腸・大腸・肛門に至る消化管疾患に対し、豊富な手術経験をもとに最良の外科治療を提供しています。日本大腸肛門病学会専門医4名、日本内視鏡外科学会技術認定医4名、ロボット支援下大腸手術プロクター4名が在籍し、充実した指導体制のもとで安全かつ確実な手術を行っています。

年間手術件数は約550件で、そのうち大腸癌手術は200件以上を占めています。術式別では、腹腔鏡下手術40%、ロボット支援下手術56%、開腹手術4%と、低侵襲手術を積極的に導入しており、患者さんの身体的負担を軽減し、早期の社会復帰を目指した治療を実践しています。

また、急性腹症を含む緊急手術に対応しており、実践的な外科診療能力を身につけることができます。婦人科・泌尿器科と合同で手術を行う機会もあり、診療科横断的な知識と技術を習得することができます。手術支援ロボットとしてはダヴィンチおよびhinotoriを導入しており、大学病院ならではの最先端の医療機器を用いた手術に触れることができます。骨盤臓器脱・直腸脱、鼠径ヘルニアなどの良性疾患、さらにロボット支援手術まで幅広く経験することが可能です。急性虫垂炎や鼠径ヘルニアなどの一般外科疾患に対しても専門的な治療を提供しています。

様々な手術技術や治療法に触れることで専門的なスキルを磨き、大腸外科の専門性を深める良い機会になれば幸いです。当院のある栃木県壬生町は、のどかで空気も澄んだ環境にあり、落ち着いて研修に取り組んでいただけます。ご応募を心よりお待ちしております。

○研修生の応募要件

- ・ 外科診療に意欲を持ち、積極的に手術および周術期管理に関わる姿勢を有する方
- ・ チーム医療を重視し、他職種・他診療科と円滑に連携できる方
- ・ 大腸外科領域を中心に専門性を高めたい方

○研修の到達目標

- ・ 周術期管理を含めた外科診療の基本を習得する
- ・ 腹腔鏡手術およびロボット支援手術の基本手技を理解・実践できる
- ・ 長期コースでは、指導医の監督下で術者としての経験を積むことが可能
- ・ 急性腹症に対する初期対応および外科的意思決定ができる

○待遇面について

- ・ 勤務形態：病院助教（定員外）として採用予定
- ・ 給与：当院規定に準ずる
- ・ 外勤：研究日を活用し、週1回程度の外勤が可能となるよう調整可能